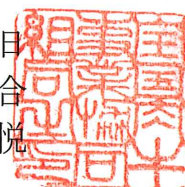


# 配合飼料価格高騰対策等に関する緊急要請について

令和5年1月17日  
全国肉牛事業協同組合  
理事長 中林 正悦



新しい国際環境の下、わが国の肉用牛生産基盤の維持・強化を図るため、牛マルキン、肉用子牛基金、各種補完事業等、措置いただいている関連対策の着実な実施に必要な予算の確保を頂き、誠にありがとうございます。しかしながら、配合飼料価格は引き続き高止まりし肉用牛生産を強く圧迫しておりますことから、地域社会の発展の中核となっている畜産経営の安定的発展を図るため、より一層の支援策の拡充をお願いします。

## 記

### 1 配合飼料等生産資材の高騰への支援

一昨年来配合飼料価格等生産資材価格が高騰しており、国際紛争等もあって肉用牛生産者は、まったく先が見通せず極めて厳しい経営環境に置かれています。マルキン発動があり一部地域では一息ついた肥育経営もありますが、多くの肥育経営や繁殖経営は未だ厳しい状況の渦中にあり、経営継続を断念せざるを得ないと考えている生産者も増えています。

そういった中で、配合飼料高騰に対する緊急対策を講じて頂き、第3四半期の支援につきましては、生産コスト削減等に取り組む生産者にとって大変有り難い支援となっております。

第4四半期についても未だ厳しい状況が続いておりますことから、引き続き途切れることなく力強いご支援の程、お願い申し上げます。

国際紛争、円安等生産者の努力では何ともし難い外的要因による切羽詰まった状況ですので、特段のご配慮をお願い申し上げます。

### 2 肉用牛生産の経営体質の強化

繁殖経営、生産コストが地域平均より比較的高い小規模肥育経営等では、資材価格高騰時の販売価格の変動等によって、経営資金確保に苦慮している例も多いことから、各種対策が末端まで浸透するまでの間、引き続き金融機関等のリスケジュールリング等の支援をお願いします。